

令和4年10月28日

関係機関の長 殿

関係各位

山口大学情報・データ科学教育センター長

山 口 真 悟

(公印省略)

山口大学情報・データ科学教育センター教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、山口大学、山口県立大学及び山口学芸大学が参画する『令和4年度大学教育再生戦略推進費地域活性化人材育成支援事業～SPARC～「ひとや地域（まち・文化・教育）のwell-beingに貢献する文系DX人材の育成」』が採択されたことを受け、本学情報・データ科学教育センターでは、下記の要領に従い教員1名を公募いたします。

つきましては、貴機関関係者への御周知方お願い申し上げます。

敬具

1. 募集人員・任期等

(1) 募集人員 講師 1名

(2) 着任時期 令和5年4月1日

(採用予定者の都合を考慮し、着任時期を遅らせることが可能です。)

(3) 任期 着任 ～ 令和10年3月31日

(審査により、大学教育職員として十分な資質を有すると認められる場合は任期の無い雇用へ移行します。)

2. 所属等

(1) 所属 山口大学情報・データ科学教育センター

(2) 情報・データ科学教育センターの任務

センターは、データサイエンス教育の管理、運営体制の整備及び組織的指導体制を確立するとともに、数理的思考を備え、データ分析・活用できる人材を育成し、もって社会の課題解決・発展に資することを目的とする。

3. 専門分野

数理・データサイエンス・AIに関する分野

4. 職務内容

- (1) 地域活性化人材育成事業（SPARC）で開講予定の授業の担当
 - ・データ科学と社会 I（予定）
 - ・データ科学と社会 II（予定）
- (2) 山口大学が令和7年4月設置構想中の「人間科学共創学環（学士課程）」（以下「人間科学共創学環」という。）における授業の担当
 - ・データサイエンス概論（予定）
 - ・データサイエンス演習（予定）
- (3) (1)及び(2)以外のデータサイエンスに関する授業の担当
- (4) 数理・データサイエンス・AI 教育実施に係る企画・運営に関すること
- (5) 情報科学やデータサイエンスに関連する研究
- (6) データサイエンスに係る産学公で地域課題に取り組むプロジェクト等の企画・運営に関すること
- (7) 人間科学共創学環の管理運営に関すること
- (8) 情報・データ科学教育センターの管理運営に関すること
- (9) その他人間科学共創学環及び情報・データ科学教育センターの活動に必要な業務に関すること

5. 給与

給与等雇用条件は、本学の規定による。年俸制を適用する。

6. 応募要件等

次の(1)～(3)を満たす者

- (1) 着任時に修士の学位を有すること
- (2) 先進の情報技術を活用した教育改革や教材開発、教学情報システム等の計画立案・設計・運用等に積極的に貢献できること
- (3) 上記の4. 職務内容に関連した経験（職歴）が1年以上あること

7. 応募締切日

令和4年12月16日（金）17時 必着

8. 選考方法等

- (1) 第一次選考：書類審査
第二次選考：面接等（旅費・宿泊費等については自己負担とする。）
- (2) 第二次選考については、対象者へ電話等で連絡する。

9. 提出書類等

- (1) 履歴書（本学所定の様式（任意の様式でも可。ただし、本学所定の様式に記載された事項は記入のこと。）、写真貼付、高等学校卒業以降の学歴、職歴等詳細に記入のこと。）
- (2) 業績リスト（年代順に、学術論文、国際会議論文、著書、解説、その他の研究発表、特許等のリスト（掲載誌・ページ・発行または発表機関・発行または発表年月、共著者名を記入し、論文は査読の有無により分けること））（様式は任意）
- (3) (2)業績リスト以外の情報・データ科学教育センターの職務内容に関係した活動及び経験あればそれらの一覧（年月日、事項が分かるように記入のこと。）（様式は任意）
- (4) 主要な論文の別刷（コピー可、5編以内）、著書（コピー可）又は主要な業務業績を証するもの（コピー可）
- (5) 着任後の教育活動に対する抱負（A4用紙1枚1000字程度）
- (6) 着任後の研究活動に対する抱負（A4用紙1枚1000字程度）
- (7) 情報・データ科学教育センターへの抱負（業務全般に対する内容等）（A4用紙1枚1000字程度）
- (8) 意見を伺える方2名の氏名と所属及び連絡先（電話番号、電子メールアドレス）（様式は任意）

なお、審査終了後に提出書類は原則として返却しない。ただし、返却先を記入した着払い宅配便の伝票を同封したものについては返却可能である。

10. 応募書類の提出先及び照会先等

(1) 応募書類の提出先

〒753-8511 山口市吉田 1677-1

山口大学情報・データ科学教育センター長 宛

（提出書類は、封筒の表に「情報・データ科学教育センター教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で送付すること）

(2) 照会先

山口大学情報・データ科学教育センター長 山口 真悟

TEL 0836-85-9510 E-mail shingo@yamaguchi-u.ac.jp

(3) 本学所定の様式は「山口大学ホームページ＞採用情報/企業・研究者の方＞教職員採用情報＞教員・研究員公募」よりダウンロードできます。

URL : <https://www.yamaguchi-u.ac.jp/company/recruitment-teachers/index.html>

11. 備考

- ・任期満了後、再任される場合、他部局への配置となる可能性があります。ただし、そ

の場合でも引き続き、人間科学共創学環（学士課程）の教育及び管理・運営業務並びに情報・データ科学教育センターの教育・研究を担当していただく場合があります。

- ・山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎します。
- ・本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的行っており、吉田キャンパス内での長期休暇中の学童保育の実施や、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しております。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様が生乳児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供することができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索

山口大学 ダイバーシティ